

名立まちづくり協議会 会報 まち協だより

2022年5月25日発行
【新緑号】
No.25



《令和4年度名立まちづくり協議会の取り組みについて》
～まもり、つくり、次代につなげる～

今、私たちの暮らしやまちづくりを取り囲む環境は大きく変わってきています。

人口減少・少子高齢化や新型コロナウイルス感染症などに加え、今後はSDGs(「持続可能な開発目標」)や2025年、2040年問題等への対応も必要になってくるなど、新たな課題も想定されますが、今年3月6日に開催した「2022名立のまちづくりフェスタ」で基調講演をお願いした東京農工大の土屋俊幸名誉教授は「これまで私たちが社会としてまもってきたこと、これからの世の中を良くするために新しくつくったことを将来世代に手渡していくことが大切」とお話をされました。

私たちには令和2年度に多くのみなさんと話し合い、策定した名立まちづくり計画で「一人ひとりの生命と暮らしを守り、みんなでつくる誰もが安心して暮らせるまち・名立」という将来につなげていくべきまちづくりの姿を掲げました。

名立まちづくり協議会は令和4年度もその姿に近づけるよう取り組んでいきますので、今後もみなさんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

そのためには社会学者見田宗介氏の「現在が未来のための手段になるのではなく、今ここで満足しながら進むこと」という言葉の意味をかみしめ、今を大切に、そして楽しくいきましょう！

【主な自主事業】

- 1 名立まちづくり計画の実現に向けて
 - (1)名立まちづくり計画アクションプランの策定
 - (2)名立まちづくりフォーラムの開催
- 2 外出支援事業(*P3参照)
- 3 広報「まち協だより」発行
- 4 名立のふるさと夏まつり



*5月26日(木)開催の名立まつり検討委員会で開催の有無や内容等を協議予定ですので、その後、まち協だより等でお知らせします

- 5 健康ウォーキング事業
- 6 地域活性化事業
 - (1)公民館連携事業「竹田勘兵衛翁生誕230年記念顕彰事業」(*「夢プロ・レポート⑧」参照)
 - (2)団体活動助成
- 7 地区住民組織活動助成



ろばた館周辺の休耕地を活用して
地域のみなさんが育てられている
カキツバタ

【受託事業】

- 1 名立地区公民館時間外等受付業務委託
- 2 保育園通園バス運行委託
- 3 草刈管理事業委託
- 4 地域支え合い事業委託
- 5 名立区敬老会実施事業委託 ほか

【運営関係】

- (1)NPO 法人設立認可申請
- (2)車両買い替え



令和4年度名立まちづくり協議会総会で
令和4年度事業計画、予算ほか提出案件全件承認いただきました

【令和4年度名立まちづくり協議会予算書】

<収入>

項目	予算額	説明	項目	予算額	説明
1.会費	1,543,000	一般会費、賛助会費	3.補助金	743,000	名立まつり
2.事業収入	12,589,000		4.雑収入	30,000	外出支援利用料等
1 業務委託	12,340,000	公民館管理費、通園バス運行費草刈り管理費 地域支え合い事業、敬老会	5.繰越金	2,269,000	前年度繰越金
			6.繰入金	2,160,000	定期預金から繰入
2 事務委託	249,000	安協、体協	収入計 19,334,000		

<支出>

項目	予算額	説明	項目	予算額	説明
1.会議費	115,000	諸会議負担金等	4.1 5 地域活性化事業	500,000	演劇プロジェクト、部会等活動助成
2.役員手当	78,000	副会長、監事	4. 2. 地区住民組織活動助成	687,000	北部、下名立、上名立、不動態地区住民組織活動助成
3.事務局費	8,060,000	人件費、事務諸費(消耗品、印刷費、備品購入費、保険料、手数料ほか)	4. 3.受託業務	8,220,000	
			1 公民館管理費	2,450,000	
			2 通園バス運行費	1,750,000	
4.事業費	10,881,000		3 草刈管理費	270,000	
1.自主事業	1,974,000		4 地域支え合い事業	3,000,000	
1 外出支援	64,000	保険料、燃料費等	5 敬老会	750,000	
2 広報発行	150,000	まち協だより印刷費	5.予備費	200,000	
3 まちづくりF	150,000	まちづくりフォーラム開催費			
4 名立まつり	1,110,000	名立まつり開催費	支出計 19,334,000		

《外出支援事業》

5月11日(水)、3台の車に分乗し、6名の利用者と5名のスタッフで外出支援事業に出かけてきました。

買い物前に訪れたのが、昨年同様に板倉区にある温浴施設やすらぎ荘周辺で満開を迎えた芝桜…と期待していたのですが、一部の芝桜が病気にかかり、昨秋に植え替えたためにまだ花が小さかったり、雪解けが遅くなったこともあり…とかで満開とはなっていませんでしたが、でも、地域のみなさんが長い時間をかけて大切に育ててこられた芝桜です。

ありがとうございました。

その後、ショッピングセンターやホームセンターで食料品や生活用品、夏野菜苗などを購入されました。こうして、今年度も毎月1回、季節ごとに楽しめる場所を訪れながら買い物をさせていただく外出支援を行います。

お買い物やお出かけはもちろんですが、往復の車中や休憩場所などでワイワイお話できるのも楽しみのようです。

ご自分で車の運転ができなかったり、公共交通の利用が難しい方で外出支援をご希望の方は名立まちづくり協議会までお気軽にご相談ください。

なお、今年度、外出支援事業と地域支え合い事業利用者の送迎時の安全性と利便性の向上を図るために新車両を購入する予定です。



《夢プロ・レポート⑧》

4月の「夢プロレポート⑦」では立ち稽古が始まったとお知らせしましたが、実はその後の想定外(コロナについてはもう「想定外」という認識をしていたらいけないんでしょうけど…)の出来事で3週間ほど稽古がおやすみになりました。

本当はそのころに小学生だけの稽古も始まる予定でしたが、そっちも1週間延び、2週間延び…とうとう3週間の待ちぼうけで5月11日に初の練習になりました。

宝田小4年生の男子1人と女子6人の計7人のちびっ子スター軍団(!?)です。



一般グループの練習と同じように発声練習～早口言葉～台本の読み合わせ(上写真)と進みますが、彼&彼女たちが演じるのは等身大の小学生の役なので、さすがにのみ込みは早いもので、そのうち本読みだけでは飽き足らず、とうとう自分たちだけで“勝手に”立ち稽古(左写真)まで始めてしまいます。

この調子だとこの先にどんな波乱(?)が待ってるのか…怖いような、楽しみのような気持ちですが、でも、彼&彼女たちの「楽しい！」って声が夢プロを盛り上げてくれる予感です。

《まちづくり活動団体支援助成～みんながつくる私たちのまち～》

まちづくりは誰もが一人ひとりの暮らしの中で取り組むことができます。

名立にはこうしたまちづくりや福祉等の取り組みを行っている個人や団体が多くあります。

そうしたみなさんの取り組みのほんのちょっとだけでもお手伝いできれば…と思い、昨年度からこうした取り組みを行う団体等へ活動支援を行うことにし、名立老人クラブ連合会の花苗植えによる環境整備(右写真)と名立駅MS作戦実行委員会のトキ鉄開業7周年記念イベントに助成させていただきました。

今年度もこのような取り組みや活動を計画・予定され、活動支援金の助成を希望される団体等がありましたら、まずは当会までお問い合わせください。



名立区老人クラブ連合会所属の上名立・長生会のみなさんによるろばた館花壇への花苗植え

《稲取の墓…その後》



2月号でお願いした稲取の墓の祠について、その後いくつかの情報が寄せられましたが、結局は「？」のままです。

そんな状況のなか(もうご覧になった方も多いかと思いますが)、先日、祠がNPO名立の100年後を創造する会のみなさんのご尽力により修繕され、新しくなりました。

これで祠の中からお地蔵さまがこれからもいつまでも私たちの暮らしを見守ってくれることと思います。

情報提供いただいたみなさんとNPO名立の100年後を創造する会には厚くお礼申し上げます。

とはいえこの祠がいつ、どのように、だれに建てられたか…は依然として謎のままです。

それが伝説の稲取の墓らしい…のもいいと思いますが、なにかご存知の方は事務局までお知らせください。



- 写真上 4月23日 旧祠解体作業
 - 写真中 5月6日 建て方開始
 - 写真下 5月8日 新祠完成
- * 情報及び写真はNPO名立の100年を創造する会から提供いただきました

【編集・発行】 名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)
担当:金子 僚子、石井 三千代
☎:025-537-2182 FAX:025-546-7041
✉: matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp
ホームページ URL: nagatatsu.com



まち協 HP